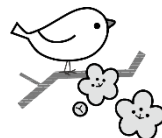


校 園 長 だ よ り

学校園教育目標「たくましく自立する子どもを育てる」



平成30年3月13日
岸和田市立修齊小学校
Tel: 427-5913

校庭の木の芽も少しずつふくらんできました。三寒四温といわれるようにこの時期は、暖かい日と寒い日が交互にやってきます。春がすぐそこまで来ています。

東日本大震災から3月11日で7年が経ちました。被害があまりにも大きく、復興には時間がかかるようで、まだまだ大勢の人が厳しい暮らしを送っています。避難先では、被災者に対しての差別が起きているという悲しい報道を見ました。許されないことです。私たちは、被災地の人々に対し、できる支援を続けていきたいと思えます。そして、このことを教訓に、地震が起きたらどのように避難すればよいかを改めて考えておきましょう。

みんなちがって みんないい



2月の平昌での冬季オリンピックでは、日本人の素晴らしい活躍がありました。そのあと現在、同じ平昌で冬季パラリンピックが行われています。いろいろな事情で、身体に障害がある人たちが、それぞれの競技に挑戦しています。座ったままで山の頂上からすごいスピードで降りてきます。片足に義足を付けた選手もいます。みんな、自分の条件に合わせて、自分との挑戦をしているすごい人たちなのです。

わたしたちの周りにも、いろいろな人がいます。みんなそれぞれ一生懸命生きています。『みんなちがって みんないい』お互いに支え合って温かい思いやりの気持ちを持ってほしいと思えます。

もうすぐ卒業式 修了式です

小学校は3月16日（金）に卒業式、 幼稚園は19日（月）に修了式を行います。

2月28日（水）に幼稚園 全校児童で『6年生を送る会』をおこないました。全員でピラミッドじゃんけんをしてみんなで仲良く遊んだり、それぞれの学年で、歌や楽器の演奏 手作りのプレゼントをしました。5年生が中心となって準備、当日の司会 進行を頑張ってくれました。5年生は、6年生からのリーダーとしてのバトンをしっかりと受け取っていました。

数日後に6年生、年長児は、小学校 幼稚園を巣立っていきます。35名の6年生は、「ひとりはおみんなのために みんなはひとりのために」の学級目標をめざし、仲間とともに学び合い、支え合う学級を作り上げました。学校のリーダーとして、登校班や、学校行事等で頑張ってくれました。13名の年長児は、6名の年少児にいつも優しく接してくれました。これからも、修齊小学校園の伝統として、リーダーシップや優しさは受け継がれていくことでしょう。卒業式当日は、5年生が在校生代表として卒業式に列席します。



児童朝礼で子どもたちに紹介した歌です

どこかで「春」が生まれてる	山の三月 そよ風吹いて	どこかで芽の出る音がする	どこかで雲雀が なっている	どこかで水が 流れ出す	どこかで「春」が 生まれてる	どこかで春が
						作詞：百田宗治 作曲：草川信

6年生 年長児の保護者の皆さまへ

今までの、修齊小学校 幼稚園の教育活動へのご理解ご協力を感謝いたします。



校 園 長 廣 野 寛 子